

## 文献調査報告書作成に向けて有識者の方々からいただいたご意見 議事要旨（2023年度実施分）

### （1）実施目的

文献調査報告書に対する品質及び信頼性の向上や、透明性確保の観点から、幅広く有識者の方々に意見を聴くこと。

ご意見の聴取は主に以下の観点より実施。

- ・追加の文献・データはあるか。
- ・使用している情報の学術的な理解や論理展開は妥当か（文献・データの読み解き、分析の仕方について妥当か）。
- ・報告書の内容が理解し易くなっているか。

### （2）議事内容

項目ごとの個別の議事要旨は以下のとおり。

項目	実施日	有識者名(敬称略) 所属	ご意見の内容
「地震」 及び 「活断層」	2023年 5月10日 6月26日	上田 圭一  電力中央研究所 サステナブルシス テム研究本部 首席研究員	<ul style="list-style-type: none"><li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li><li>・使用している情報の学術的な理解や論理展開は概ね妥当である。</li><li>・NUMOが行った地形判読結果について、段丘面区分も示すと良い。</li><li>・白炭西断層と白炭東断層については、位置が近接していることや変位センスが同じであることから、1つの断層として整理しても良い。</li><li>・原子力発電所の調査では敷地からの距離に応じて調査内容が変化する可能性がある。文献調査では、この点を考慮して評価すると良い。</li></ul> ご指摘の点は拝承し対応済み。（機構）
「活断層」に 関する 地形判読 (陸域)	2023年 5月17日	安江 健一  富山大学 学術研究部 都市 デザイン学系 准教授	<ul style="list-style-type: none"><li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li><li>・活断層に関する地形判読についての学術的な理解や論理展開については概ね妥当である。</li><li>・他の文献では活断層として判読している地形を今回は活断層地形と判読しなかった理由について、地形形成などの観点から整理しておくが良い。</li><li>・各文献が判読した地理的範囲について示す必要があると考える。</li></ul> ご指摘の点は拝承し対応済み。（機構）

項目	実施日	有識者名(敬称略) 所属	ご意見の内容
「活断層」に関する地形判読(海域)	2023年 6月12日	青柳 恭平 木村 治夫  電力中央研究所 サステナブルシステム研究本部 上席研究員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・使用している情報の学術的な理解や論理展開は概ね妥当である。</li> <li>・海上音波探査記録について、海底地すべり地帯ではテクトニックな変形構造の解釈が困難な場合がある。</li> <li>・原典から機構が変動地形等をデジタイジングするときは、図の凡例は原典に基づく区分とした方が良い。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>
「噴火」	2023年 4月21日	梅田 浩司  弘前大学大学院 理工学研究科 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・低周波地震の識別について、気象庁の一元化震源カタログではMatched Filter 法も使われている。整理した地震データにMatched Filter 法が適用されているか、確認しておくが良い。</li> <li>・データの精度・信頼性やそれが示唆する内容には濃淡があることを意識し、それが伝わるよう報告書に記載すると良い。</li> <li>・マントルウェッジの温度構造に関する数値シミュレーションでは、現状、逆の傾向が示されるなど、文献間で相違があることを明示すると良い。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>
	2023年 9月14日	浅森 浩一  JAEA 東濃地科学 センター土岐地球 年代学研究所 研究副主幹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文献データの読み解き、分析の仕方については概ね妥当である。</li> <li>・坑井データに関する記載根拠をもとに、説明書「鉱物資源」の分野と記載内容の整合を図る方が良い。</li> <li>・出典文献にとらわれた書き方ではなく、NUMOとしてわかりやすい表現とする方が良い。</li> <li>・図に使用する「地震月報」のデータの期間は、他分野と整合を取ることで、より分かり易くなる。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>

項目	実施日	有識者名(敬称略) 所属	ご意見の内容
「隆起・侵食」	2023年 4月26日	幡谷 竜太  電力中央研究所 サステナブルシ ステム研究本部 研究部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尻別川層と鮎川層の記載に関しては北海道電力による調査結果についても確認しておくが良い。</li> <li>・文献調査説明書の内容については、分野間の整合性をとるようにした方が良い。</li> <li>・説明書の章構成は、「既往知見」、「NUMOによる解析結果」、「前2者を踏まえたNUMOによる推測」、「評価」に分けた方が良い。</li> <li>・測地観測データ（特に水準測量データ）について、上下変動の傾向を用いて地殻変動ブロックを推定しているように書かれており、良いと思う。</li> <li>・沖積層の厚さのデータが無く、幡谷ほか（2016）の考えから最大下刻量を推定する場合は、文章の語尾を断定調ではなく、「～を越えることはないものとする」とした方が良い。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み(機構)</p>
	2023年 9月14日	小松 哲也  JAEA 東濃地科学 センター土岐地球 年代学研究所 研究員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一の自然現象や事物であっても、文献によってその呼称が異なっているケースがあるので、文献レビューを通して対応を確かめた方が良い。</li> <li>・海成段丘に関する図表については、Matsu'ura et al. (2019)などの論文を参考にすると良い。</li> <li>・表・グラフに関して本文に記載する際は、両者の対応を分かり易くなるように工夫すると良い。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>
「第四紀の未固結堆積物」	2023年 4月26日	幡谷 竜太  電力中央研究所 サステナブルシ ステム研究本部 研究部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・文献調査説明書の内容については、各項目間の整合性をとるようにした方が良い。</li> <li>・全体的に見て概ね妥当である。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>
「鉱物資源」	2023年 4月14日	笹尾 英嗣  JAEA 東濃地科学 センター 所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・原文献からそのまま引用した箇所は“「」”など明示したほうが良い。</li> <li>・文献で確認できたことと確認できなかったことは明確に区別して表現したほうが良い。</li> <li>・鉱脈などの深度は水平坑道（0m 坑）からの深度としている場合が多いので留意が必要である。</li> <li>・過去の探鉱に関する情報は、ボーリングが技術面・経済面から出来ず、鉱床に沿って水平に坑道を掘削したものが多く、鉛直方向の情報は未知である場合が多いことに留意が必要である。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>

項目	実施日	有識者名(敬称略) 所属	ご意見の内容
地形、地質・ 地質構造	2023年 5月12日	竹内 誠 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・収集した文献・データについて、概ね理解できている。</li> <li>・地質図の凡例中で、貫入岩はまとめて示すのではなく、おおよその貫入時期を反映した位置に示すと良い。</li> <li>・岩石が似通った貫入岩の名称について、「安山岩Ⅰ」「安山岩Ⅱ」「安山岩Ⅲ」などと数字をつけて区別するのも方法の一つである。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>
	2023年 4月28日	笹尾 英嗣 JAEA 東濃地科学 センター 所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した文献・データについては概ね妥当である。</li> <li>・収集した文献・データについて、概ね理解できている。</li> <li>・既存情報を取りまとめたものと NUMO で解釈を加えたものを区別して示すことが好ましい。</li> <li>・地質概説の各層の項目では、主に何の文献に基づいて記載したのかを冒頭で示すと良い。</li> </ul> <p>ご指摘の点は拝承し対応済み。(機構)</p>